# 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 在宅介護実態調査 結果概要資料

# 目次

介護予防・日常生活圏域ニース調金	
1. 調査概要	
<ul><li>(1) 調査目的</li><li>(2) 調査の実施について</li><li>(3) 配布件数及び有効回答件数・回答率</li><li>(4) 留意点</li></ul>	
2. 回答者の属性	2
(1) 回答者の属性(2) 回答の記入者	
3. 家族構成や介護の状況について	
(1) 家族構成(2) 介護・介助の状況	
4. からだを動かすことについて	7
(1) 運動・転倒の状況(2) 外出の状況	
5. 口腔・栄養について	
(1) 口腔(2) 栄養(3) 孤食の状況(3) 孤食の状況	15
6. 地域での活動について	17
(1) 地域活動への参加の状況 (2) 地域活動づくりへの参加意向	
7. 健康について	21
<ul><li>(1) 健康状態</li><li>(2) 飲酒・喫煙</li><li>(3) 病気の状況</li><li>(4) かかりつけ医</li></ul>	
8. 相談窓口・支援ついて	26
(1) 認知症の症状の有無(2) 認知症カフェの利用意向(3) 自身や家族が認知症になったときあればよい支援	27

(4) 高砂市地域包括支援センターについて29
9. 将来ついて
(1) 自然災害時の避難所などへの避難方法   30     (2) 高砂市に充実を希望する高齢者施策   31     (3) 将来希望する生活   32     (4) 将来希望する生活について話し合いをしたこと   32
10. 地域診断に関する項目 33
在宅介護実態調査34
1. 調査概要
(1) 調査目的34(2) 調査の実施について34(3) 調査票の回収状況34(4) 留意点34
2. 回答者の属性
(1) 回答者の属性
3. 親族による介護37
(1) 介護の頻度37(2) 主な介護者の属性37(3) 不安に感じる介護39
4. 介護離職41
5. 在宅生活に必要な支援・サービス46
6. 施設等への入所・入居の検討状況47

#### 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

# 1. 調査概要

#### (1) 調査目的

本調査では、計画期間が令和3年度から令和5年度までの「高砂市高齢者福祉計画及び高砂市介護保険事業計画(第8期)」の策定にあたり、日ごろの生活や介護の状況、サービスの利用意向などの実態を調査し、計画策定における基礎的な資料を作成するために実施しました。

#### (2) 調査の実施について

調査名	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
対象者	高砂市内にお住まいの高齢者 3,800 人 (65 歳以上の方で介護認定を受けていない方
为外日	と要支援1・2の方無作為に抽出した方)
実施期間	令和2年1月31日(金)~令和2年2月21日(金)
実施方法	郵送配布、郵送回収(回収率向上のための礼状兼督促はがきも郵送)

#### (3) 配布件数及び有効回答件数・回答率

	配布数	有効回答数	有効回答率	
全体	3,800件	3,007件	79. 1%	

#### (4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下のとおりとなっています。

- 1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数です。
- 2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合があります。
- 3. 複数回答の場合、図中に MA (Multiple Answer) と記載しています。また、不明 (無回答) はグラフ・表から除いている場合があります。
- 4. 各種リスク判定の「非該当」には判定不能の場合も含みます。

# 2. 回答者の属性

# (1) 回答者の属性

	ED M	45.007
<u>性別</u>	男性	45. 0%
1277	女性	55.0%
	65~69 歳	26.3%
	70~74 歳	31.8%
<u>年齢</u>	75~79 歳	21.8%
	80~84 歳	13. 2%
	85 歳以上	6.9%
	男性 前期高齢者	27. 2%
 	後期高齢者	17. 8%
<u>性別・年齢</u> 	女性 前期高齢者	30.9%
	後期高齢者	24. 1%
	高砂	13. 4%
	荒井	13. 3%
	伊保	12. 9%
   行政区	中筋	9.4%
11以区	曽根	13. 2%
	米田	13. 1%
	阿弥陀	13.8%
	北浜	10.8%
	一般高齢者	91.3%
	総合事業対象者	0.4%
<u>認定該当状況</u>	要支援 1	4. 4%
	要支援2	3.9%
	(要支援1・2)	(8.3%)

# (2) 回答の記入者

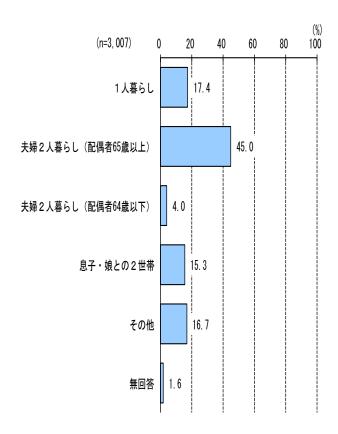
単位:%

					記./			里12 : %
		母数 (n)	あて名のご本人	家族・親族主な介護者となっている	家族・親族家族・親族の	  ケアマネジャー  調査対象者の	その他	無回答
	全体	3, 007	84. 8	3. 4	0. 6	0. 1	0. 4	10.6
	男性 前期高齢者	817	87. 0	1. 8	0. 9	-	0. 7	9. 5
 	後期高齢者	536	76. 5	6. 3	0. 7	-	0. 6	15. 9
性別・年齢 	女性 前期高齢者	930	90. 4	1. 2	0. 1	-	0. 1	8. 2
	後期高齢者	724	81. 2	5. 9	1.0	0. 3	0. 4	11. 2
	高砂	404	85. 1	4. 7	0. 5	0. 2	0. 2	9. 2
	荒井	399	85. 2	3. 0	0. 5	-	0. 3	11.0
	伊保	389	83. 5	4. 1	1. 0	-	0. 5	10.8
行政区	中筋	284	78. 9	3. 5	0. 7	-	1.8	15. 1
11以区	曽根	396	84. 6	3. 3	1.5	-	0. 3	10. 4
	米田	395	86. 8	3. 0	0. 3	0. 3	-	9. 6
	阿弥陀	416	85. 3	3. 4	0. 2	-	0. 2	10. 8
	北浜	324	87. 7	2. 2	0. 3	-	0. 6	9. 3
	一般高齢者	2, 746	86. 1	2. 3	0. 6	0.0	0. 4	10. 5
認定該当状況	総合事業対象者	12	83. 3	-	-	-	8. 3	8. 3
	要支援 1 • 2	249	70. 3	16. 5	0.8	0. 4	-	12. 0

# 3. 家族構成や介護の状況について

#### (1) 家族構成

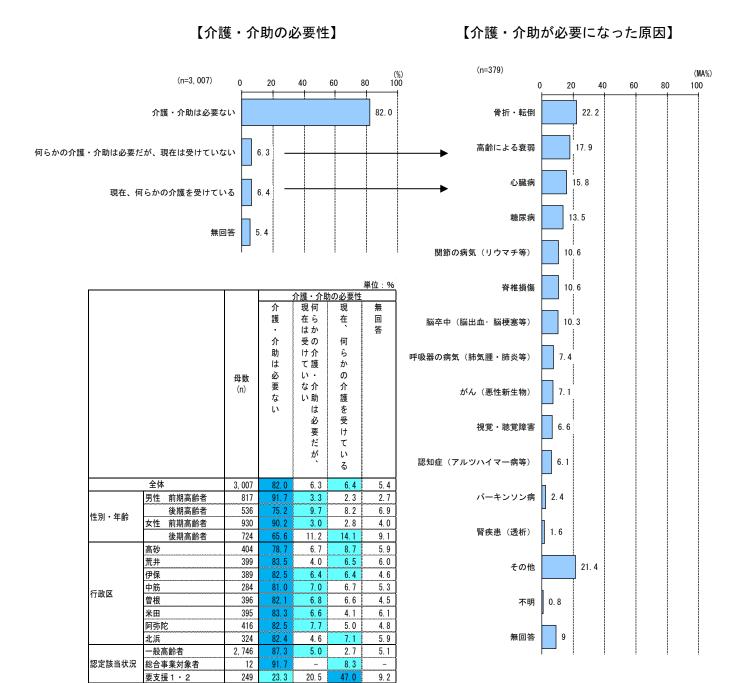
- ●問1.1 家族構成を教えてください。(1つだけ)
  - 家族構成について、「1人暮らし」「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」を合わせた"高齢者のみ世帯"は62.4%となっています。



			家族構成					<u>+μ. //</u>
			1	~ 夫	~ 夫	息	7	無
			λ	配婦	配婦	子	0	0
			暮ら	偶 2	偶 2		他	答
		母数	6 ا	者人	者人	娘		
		(n)	L	6 暮 5 ら	6 暮 4 ら	ک 0		
		.,,		歳し	歳し	2		
				以以	以以	世		
				Ě	· 可	帯		
				V	Ü			
	全体	3, 007	17.4	45.0	4.0	15.3	16.7	1.6
	男性 前期高齢者	817	12.1	44.1	11.6	13.0	18. 5	0.7
併則 左松	後期高齢者	536	12.5	56.7	2.1	15. 1	11.4	2. 2
性別・年齢	女性 前期高齢者	930	16.0	50.8	1.0	12.3	18. 7	1. 3
	後期高齢者	724	28. 9	29.8	0.8	21.8	16.0	2. 6
	高砂	404	19.1	46.0	4.0	12.1	16.8	2. 0
	荒井	399	16.5	42.6	5.0	16.0	17. 8	2. 0
	伊保	389	15. 9	46.0	3.1	18.0	15. 9	1.0
行政区	中筋	284	18.7	44.0	2.8	15. 1	17. 3	2.1
11以区	曽根	396	15.9	44.7	4.8	14.6	18. 9	1.0
	米田	395	26. 6	39.7	2.8	13. 2	15. 9	1.8
	阿弥陀	416	11.5	48. 3	5.5	17.3	15. 6	1.7
	北浜	324	15.4	48.5	3.7	15.7	15. 1	1.5
	一般高齢者	2, 746	15.6	46.6	4.3	14.8	17. 0	1.6
認定該当状況	総合事業対象者	12	33. 3	41.7	-	-	25. 0	-
	要支援1・2	249	36.5	26.5	1.2	21.3	12. 9	1.6

#### (2) 介護・介助の状況

- ●問1.2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ)
- ●問 1.2-1 (介護・介助が必要な方で)介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。 (いくつでも)
  - 介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」が 82.0%で最も多く、「現在、何らかの介護を受けている」が 6.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 6.3%となっており、何らかの介護が必要な方が 12.7%となっています。
  - 介護・介助が必要になった主な原因について、「骨折・転倒」が 22.2%で最も多く、次いで 「高齢による衰弱」が 17.9%、「心臓病」が 15.8%となっています。



5

- 介護・介助が必要になった主な原因について、性別・年齢をみると、男性は女性に比べ「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」が多くなっています。一方、女性は男性に比べ「関節の病気(リウマチ等)」が多くなっています。
- 男性の前期高齢者では、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」が19.6%と多く、後期高齢者では、「心臓病」が21.9%と多くなっています。
- 女性の前期高齢者では、「糖尿病」が 18.5%と多く、後期高齢者では、「骨折・転倒」が 30.1% と多くなっています。

単位:%

										単位:%
					介護・介助	カが必要に	なった主な	よ原因(MA)		
		母数 (n)	(脳出血・ 脳梗塞等)脳卒中	心臓病	がん(悪性新生物)	(肺気腫・肺炎等)呼吸器の病気	(リウマチ等)関節の病気	(アルツハイマー病等)認知症	パー キンソン病	糖尿病
	全体	379	10. 3	15. 8	7. 1	7. 4	10. 6	6. 1	2. 4	13. 5
	男性 前期高齢者	46	19. 6	13. 0	8. 7	4. 3	6. 5	2. 2	2. 2	10. 9
  性別・年齢	後期高齢者	96	14. 6	21. 9	7. 3	12. 5	9. 4	7. 3	1.0	14. 6
注列・平断	女性 前期高齢者	54	7. 4	9. 3	9. 3	5. 6	11. 1	5. 6	9. 3	18. 5
	後期高齢者	183	6. 6	15. 3	6. 0	6. 0	12.0	6. 6	1. 1	12. 0
	高砂	62	11. 3	16. 1	6. 5	4. 8	9. 7	4. 8	3. 2	11. 3
	荒井	42	4. 8	16. 7	9. 5	4. 8	14. 3	9. 5	-	9. 5
	伊保	50	12.0	18. 0	4. 0	10.0	12.0	10.0	-	12. 0
行政区	中筋	39	5. 1	17. 9	7. 7	10.3	17. 9	2. 6	-	30. 8
عالات ا	曽根	53	9. 4	17. 0	7. 5	3. 8	9. 4	9. 4	-	7. 5
	米田	42	14. 3	11.9	7. 1	14. 3	9. 5	2. 4	2. 4	19. 0
	阿弥陀	53	13. 2	17. 0	9. 4	1. 9	5. 7	5. 7	5. 7	11. 3
	北浜	38	10. 5	10. 5	5. 3	13. 2	7. 9	2. 6	7. 9	10. 5
	一般高齢者	210	10. 5	16. 7	6. 7	9. 0	10. 5	6. 2	3. 3	13. 3
認定該当状況	総合事業対象者	1	-	100. 0	-	-	-	-	-	-
	要支援1・2	168	10. 1	14. 3	7. 7	5. 4	10. 7	6. 0	1. 2	13. 7

		介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
	腎	視	骨	脊	高	そ	不	無	
		疾	覚	折	椎	齢	の	明	回
		患	•	•	損	に	他		答
		( )	聴	転	傷	ょ			
		( 透 析)	覚	倒		る			
		<b>析</b>	覚 障 害			衰 弱			
			舌			33			
	全体	1.6	6. 6	22. 2	10.6	17. 9	21.4	0.8	9. 0
	男性 前期高齢者	4. 3	13. 0	15. 2	6. 5	10. 9	21. 7	2. 2	6. 5
性別・年齢	後期高齢者	1. 0	7. 3	15. 6	12. 5	19. 8	13. 5	-	11.5
1工/// 干阁/	女性 前期高齢者	5. 6	1. 9	13. 0	3. 7	7. 4	18. 5	1.9	13. 0
	後期高齢者	ı	6. 0	30. 1	12. 6	21. 9	26. 2	0. 5	7. 1
	高砂	1.6	-	22. 6	6. 5	14. 5	25. 8	1.6	12. 9
	荒井	4. 8	2. 4	21.4	23. 8	9. 5	21.4	-	4. 8
	伊保	-	6. 0	28. 0	4. 0	26. 0	8. 0	-	8. 0
行政区	中筋	-	5. 1	30. 8	5. 1	12.8	30. 8	2. 6	7. 7
11以区	曽根	-	5. 7	18. 9	9.4	20. 8	22. 6	1.9	13. 2
	米田	-	9. 5	14. 3	7. 1	21. 4	26. 2	-	9. 5
	阿弥陀	3. 8	13. 2	20. 8	13. 2	17. 0	15. 1	-	5. 7
	北浜	2. 6	13. 2	21. 1	18. 4	21. 1	23. 7	-	7. 9
	一般高齢者	0. 5	9. 5	16. 2	6. 7	17. 1	21. 0	0. 5	11.4
認定該当状況	総合事業対象者	-	-	-	-	-	-	-	-
	要支援 1 • 2	3. 0	3. 0	29. 8	15. 5	19.0	22. 0	1. 2	6. 0

### 4. からだを動かすことについて

#### (1) 運動・転倒の状況

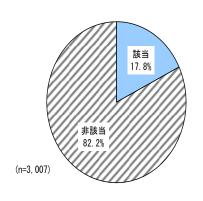
#### ◆運動器の機能低下リスクの判定

#### ●リスク判定方法

調査票の運動器機能に関する問 2.1~2.5 について、5 問中 3 問に該当した人を、運動器の機能が 低下していると判定しました。

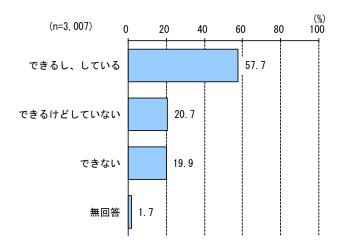
問 2.1	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか。	
問 2.2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっ	「3. できない」
	ていますか。	13. (24/1)
問 2.3	15分位続けて歩いていますか。	
BB 0.4		「1.何度もある」または
ID	過去1年間に転んだ経験がありますか。	「2.1度ある」
BB 0.5	た例に対する不安けナきいですか	「1.とても不安である」または
□ ∠.5	転倒に対する不安は大きいですか。	「2.やや不安である」

- 運動器の機能低下リスクについて、「該当」が17.8%、「非該当」が82.2%となっています。
- 性別・年齢をみると、男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べ、「該当」が多くなっています。
- 認定該当状況をみると、身体の状況が悪化するにつれて「該当」が多くなる傾向がみられます。

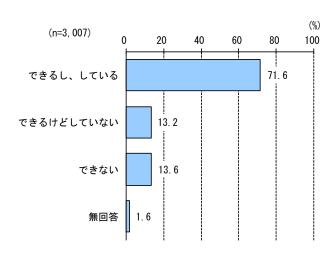


				単位:%
		.51.₩h	運動器 低下!	
		母数 (n)	該当	非該当
	全体	3, 007	17.8	82. 2
	男性 前期高齢者	817	6. 9	93. 1
性別・年齢	後期高齢者	536	20. 7	79. 3
1土力  ・ 十田	女性 前期高齢者	930	10.6	89. 4
	後期高齢者	724	37. 0	63. 0
	高砂	404	19. 1	80. 9
	荒井	399	15. 0	85. 0
	伊保	389	18.5	81.5
行政区	中筋	284	18. 7	81.3
11以区	曽根	396	17. 2	82. 8
	米田	395	18. 5	81.5
	阿弥陀	416	18. 0	82. 0
	北浜	324	17. 3	82. 7
	一般高齢者	2, 746	13. 2	86. 8
認定該当状況	総合事業対象者	12	16. 7	83. 3
	要支援1・2	249	67. 9	32. 1
	1人暮らし	524	24. 8	75. 2
家族構成	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1, 352	15. 9	84. 1
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	121	9. 1	90. 9
	息子・娘との2世帯	459	21.4	78. 6
	その他	502	13. 5	86. 5

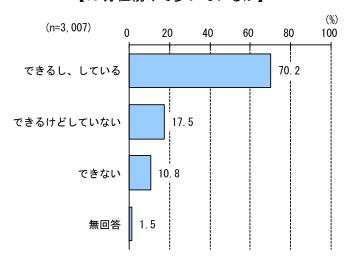
#### 【階段を手すりや壁をつたわらずに昇っているか】



#### 【椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか】



【15分位続けて歩いているか】



#### (2) 外出の状況

#### ① 外出の頻度

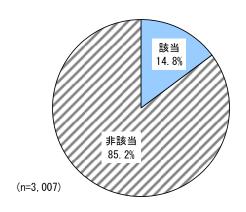
#### ◆閉じこもりのリスクの判定

#### ●リスク判定方法

調査票の閉じこもりのリスクに関する問 2.6 について、以下に該当した人を、閉じこもりのリスクがあると判定しました。

問 2.6 週に1回以上は外出していますか。	「1. ほとんど外出しない」または
同之の 週に「回以上は外山しているりか。	「2. 週1回」

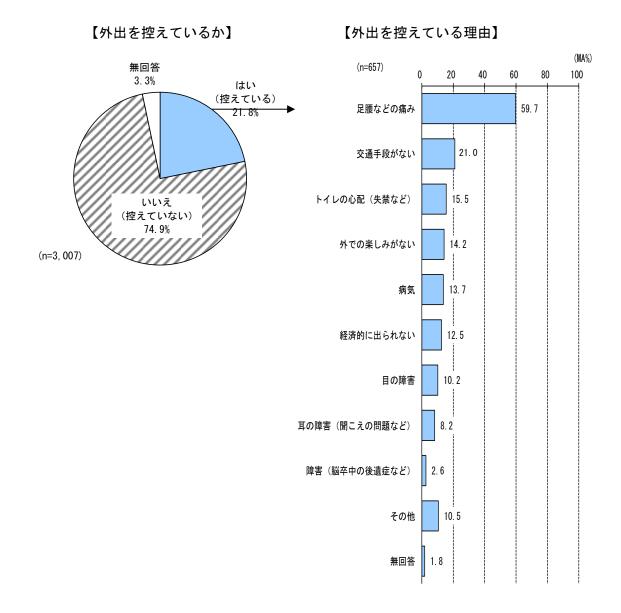
- 閉じこもりのリスクについて、「該当」が14.8%となっています。
- 性別・年齢をみると、後期高齢者は前期高齢者に比べ「該当」が多く、特に女性では 25.1% となっています。
- 認定該当状況をみると、一般高齢者は「該当」が 12.4%であるのに対し、総合事業対象者で は 41.7%、要支援 1 ・ 2 では 39.8%となっています。



				単位:%
			閉じこ	
		母数	リス 該	非
		(n)	当	該
				当
	全体	3, 007	14. 8	85. 2
	男性 前期高齢者	817	8. 9	91.1
性別・年齢	後期高齢者	536	19. 0	81.0
1生別・中断	女性 前期高齢者	930	9. 5	90. 5
	後期高齢者	724	25. 1	74. 9
	高砂	404	13. 9	86. 1
	荒井	399	14. 5	85. 5
	伊保	389	16. 5	83. 5
行政区	中筋	284	19. 4	80. 6
1] 以区	曽根	396	13. 1	86. 9
	米田	395	13. 2	86.8
	阿弥陀	416	14. 9	85. 1
	北浜	324	14. 2	85. 8
	一般高齢者	2, 746	12. 4	87. 6
認定該当状況	総合事業対象者	12	41. 7	58. 3
	要支援1・2	249	39. 8	60. 2
	1人暮らし	524	20. 4	79. 6
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1, 352	13. 8	86. 2
家族構成	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	121	9. 1	90. 9
	息子・娘との2世帯	459	14. 6	85. 4
	その他	502	12. 4	87. 6

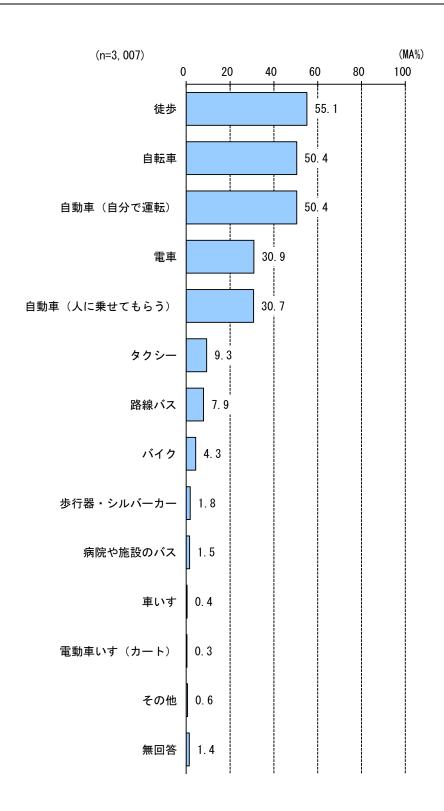
#### ② 外出を控えているか

- ●問2.8 外出を控えていますか。(1つだけ)
- ●問 2.8-1 (外出を控えている方で)外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)
  - 外出を控えているかについて、「はい(控えている)」が 21.8%、「いいえ(控えていない)」 が 74.9%となっています。要支援 1 ・ 2 の方は 6 割以上が外出を控えています。
  - 外出を控えている理由について、「足腰などの痛み」が 59.7%で最も多く、「交通手段がない」が 21.0%、「トイレの心配 (失禁など)」が 15.5%となっています。



#### ③ 外出の際の移動手段

- ●問2.9 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)
  - 外出する際の移動手段について、「徒歩」が55.1%で最も多く、「自転車」「自動車(自分で 運転)」が50.4%、「電車」が30.9%となっています。



- 性別・年齢をみると、男性は女性に比べ「自動車(自分で運転)」が多くなっています。一方で、女性は男性に比べ「自動車(人に乗せてもらう)」が多くなっています。
- 男性の前期高齢者は他の区分に比べ「徒歩」が61.8%と多くなっています。
- 認定該当状況をみると、身体の状況が悪化するにつれて「自動車(人に乗せてもらう)」が多くなる傾向がみられ、要支援1・2では48.6%となっています。さらに、要支援1・2では、「タクシー」も33.7%と多くなっています。

単位:%

									<u> 単位:%</u>		
		外出する際の移動手段(MA) 4 - 白									
		母数 (n)	徒步	自転車	バイク	(自分で運転)自動車	(人に乗せてもらう)自動車	電車	路線バス		
	全体	3, 007	55. 1	50. 4	4. 3	50. 4	30. 7	30. 9	7. 9		
	男性 前期高齢者	817	61.8	48. 5	7.7	83. 0	9.8	32. 2	4. 9		
  性別・年齢	後期高齢者	536	52. 1	51.9	2. 4	57. 8	20. 0	27. 6	8. 6		
1土力  ・ 十田	女性 前期高齢者	930	54. 7	56. 2	3. 0	45. 8	41.6	34. 4	7. 3		
	後期高齢者	724	50. 3	44. 1	3. 5	14. 2	48. 2	27. 2	11.6		
	高砂	404	60. 1	53. 5	2. 0	45. 8	32. 7	39. 1	12. 1		
	荒井	399	60. 7	59. 9	3. 0	48. 1	28. 8	31.6	9.0		
	伊保	389	50. 6	51. 2	3. 6	53. 0	31. 1	24. 2	6. 7		
4= xh (57	中筋	284	51.4	47. 2	4. 6	44. 4	33. 1	28. 9	8. 1		
行政区	曽根	396	53. 8	51. 5	4. 5	47. 5	30. 1	35. 4	6. 1		
	米田	395	59. 5	51. 1	6. 1	48. 1	29. 9	29. 9	10. 9		
	阿弥陀	416	50. 5	40. 9	4. 3	60. 1	29. 6	24. 8	6. 0		
	北浜	324	52. 8	46. 9	6. 8	55. 6	31. 2	33. 0	3. 7		
	一般高齢者	2, 746	56. 7	53. 3	4. 6	54. 2	29. 1	32. 5	7. 6		
認定該当状況	総合事業対象者	12	58. 3	41. 7	_	50. 0	33. 3	8. 3	-		
	要支援 1・2	249	36. 9	18. 9	1. 2	9. 2	48. 6	14. 1	12. 0		

単位:%

		単位:									
		外出する際の移動手段(MA)									
		病	車	〜 電	シ歩	タ	そ	無			
		院	い	カ動	ル行	ク	の	回			
		ゃ	す	╽車	バ器	シ	他	答			
		施		トい	۱.	ı					
		設		ੁ 4	カ・						
		の			I						
		バ									
		ス									
	全体	1.5	0. 4	0. 3	1.8	9. 3	0.6	1.4			
	男性 前期高齢者	0. 2	0. 7	0. 1	-	4. 3	-	0. 9			
性別・年齢	後期高齢者	2. 1	0.6	0. 9	0.6	11. 2	0. 2	2. 1			
注列:十部	女性 前期高齢者	0. 9	0. 1	-	0. 3	4. 7	0. 5	0.8			
	後期高齢者	3. 2	0. 4	0. 6	6.8	19. 6	1. 7	2. 2			
	高砂	1. 2	0. 2	0. 2	1. 7	10. 1	0. 7	1. 5			
	荒井	1.5	0. 5	0. 5	2. 0	8. 0	0. 3	1. 0			
	伊保	2. 1	0. 5	-	1. 5	10.3	0. 3	1. 5			
  行政区	中筋	0. 7	0. 7	0. 4	2. 5	7. 4	1.4	1. 4			
门以区	曽根	1.0	-	0. 5	1. 3	7. 6	0. 5	2. 8			
	米田	2. 3	0. 3	0. 5	3. 0	10. 4	0. 5	0.5			
	阿弥陀	1. 2	0. 7	0. 5	1.4	11. 3	0. 5	1.4			
	北浜	1.5	0. 6	-	1. 2	9. 0	0. 9	0. 6			
	一般高齢者	0. 9	0. 3	0. 0	0. 7	7. 1	0. 4	1. 2			
認定該当状況	総合事業対象者	-	-	-	-	8. 3	-	-			
	要支援 1・2	8. 0	1.6	3. 6	14. 9	33. 7	2. 4	3.6			

# 5. 口腔・栄養について

#### (1) 口腔

- ① 口内の健康状態
- ◆口腔機能の低下リスクの判定
  - ●リスク判定方法

調査票の口腔機能に関する問 3.2~3.4 について、3 問中 2 問に該当した人を、口腔機能が低下していると判定しました。

問3.2	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	
問3.3	お茶や汁物等でむせることがありますか。	「1. はい」
問3.4	口の渇きが気になりますか。	

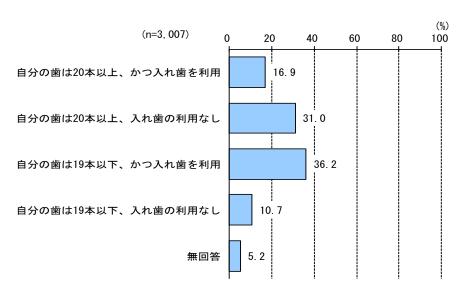
- 口腔機能の低下リスクについて、「該当」が24.8%となっています。
- 性別・年齢をみると、男女ともに後期高齢者は前期高齢者に比べ「該当」が多くなっています。
- 認定該当状況をみると、一般高齢者は「該当」が 22.4%であるのに対し、総合事業対象者では 50.0%、要支援 1 ・ 2 では 50.2%となっています。

該当 24.8% 非該当 75.2%

			口腔機能	もの低下
		母数	リス	
		(n)	該 当	非 該 当
	全体	3, 007	24. 8	75. 2
	男性 前期高齢者	817	19. 6	80. 4
性別・年齢	後期高齢者	536	29. 9	70. 1
江川 - 平断	女性 前期高齢者	930	20. 9	79. 1
	後期高齢者	724	31. 9	68. 1
	高砂	404	24. 3	75. 7
	荒井	399	23. 8	76. 2
	伊保	389	28. 5	71. 5
行政区	中筋	284	29. 2	70. 8
门以区	曽根	396	21. 2	78. 8
	米田	395	24. 8	75. 2
	阿弥陀	416	22. 6	77. 4
	北浜	324	25. 3	74. 7
	一般高齢者	2, 746	22. 4	77. 6
認定該当状況	総合事業対象者	12	50. 0	50.0
	要支援1・2	249	50. 2	49.8
	1人暮らし	524	29. 0	71. 0
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1, 352	23. 1	76. 9
家族構成	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	121	20. 7	79. 3
	息子・娘との2世帯	459	27. 5	72. 5
	その他	502	23. 5	76. 5

#### ② 歯の状況

- ●問3.6 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。(1つだけ)
  - 歯の数と入れ歯の利用状況について、年齢をみると、"自分の歯は 20 本以上"が、80~84 歳では 33.8%、85 歳以上では 29.6%となっています。
  - 認定該当状況をみると、"自分の歯は 20 本以上"が、一般高齢者では 39.2%であるのに対し、要支援1・2では 35.0%と少なくなっています。



単位:% 歯の数と入れ歯の利用状況 か自 入自 か自 入自 つ分 れ分 つ分 れ分 回 入の 歯の 入の 歯の 答 れ歯 の歯 れ歯 の歯 歯は 利は 歯は 利は 母数 を 2 用 2 を 1 用 1 (n) 利 0 な 0 利 9 な9 用本 し本 用本 し本 以 以 以 以 Ť 上 下 下 全体 3, 007 16.9 31.0 36. 2 10.7 5. 2 65~69歳 18.0 24.8 791 11. 4 44.4 1.5 33.7 70~74歳 956 15. 2 11.7 3.5 36.0 年齢 75~79歳 657 20. 1 23.3 42.2 8.8 5. 6 80~84歳 397 13.9 19.9 45.8 9.8 10.6 85歳以上 206 13. 1 10. 7 16. 0 16.5 43.7 男性 前期高齢者 817 18.5 31.3 11.5 1.8 後期高齢者 536 19.4 20.1 44.4 8.6 7.5 性別・年齢 14.6 40 0 30.5 11.6 女性 前期高齢者 930 3. 2 後期高齢者 724 16.2 20.9 43.0 10.1 9.9 高砂 404 15.8 34.7 34. 2 10.6 4. 7 荒井 399 15.8 36.1 35.1 9.3 3.8 伊保 389 17. 2 27.8 38.3 10.8 5.9 中筋 284 15.8 23. 2 39.1 14.8 7.0 行政区 曽根 396 18. 2 32. 1 34.6 11.6 3.5 米田 395 15. 2 27.6 36.7 11.9 8.6 阿弥陀 416 18.8 30.8 34.6 10.3 5. 5 324 18. 2 34.0 38.6 6.5 2.8 北浜 32.1 35.7 2, 746 17. 1 10.4 4. 8 一般高齢者 認定該当状況 12 8.3 16.7 33.3 総合事業対象者 41.7 249 15.3 19.7 10.4 要支援1・2 42.2 12. 4

#### (2) 栄養

#### ① 体重の状況

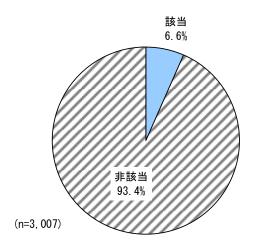
#### ◆栄養改善のリスクの判定

●リスク判定方法

調査票の栄養改善に関する問3.1について、以下に該当した人を、栄養改善のリスクがあると判定しました。

問3.1 BMI: 体重(kg) ÷ {身長(m) ×身長(m)} 18.5以下

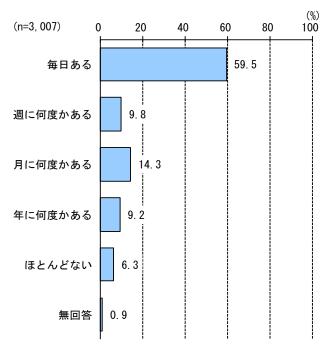
- 栄養改善のリスクについて、「該当」が6.6%となっています。
- 性別・年齢をみると、女性の後期高齢者は他の区分に比べ「該当」が 10.4%と多くなっています。
- 認定該当状況をみると、一般高齢者では「該当」が 6.3%であるのに対し、要支援 1 · 2 では 10.0%となっています。



単<u>位:%</u> 栄養改善の リスク 母数 該 非 (n) 当 全体 3, 007 男性 前期高齢者 5. 0 95. 0 817 96. 後期高齢者 536 3. 9 性別・年齢 93. 5 89. 6 女性 前期高齢者 930 6. 5 後期高齢者 724 10.4 高砂 404 7. 2 92. 8 399 94. 7 荒井 5.3 7. 7 7. 7 389 伊保 92. 3 92.3 中筋 284 行政区 396 7. 6 曽根 92.4 395 4. 6 95.4 米田 阿弥陀 416 92. 1 95. 7 324 4. 3 北浜 一般高齢者 2, 746 6. 3 93. 7 認定該当状況 総合事業対象者 12 100.0 要支援1・2 249 92. 4 1人暮らし 524 7. 6 夫婦2人暮らし 1, 352 5. 5 94. 5 (配偶者65歳以上) 家族構成 夫婦2人暮らし 121 3. 3 96.7 (配偶者64歳以下) 459 7. 8 息子・娘との2世帯 92. 2 その他 502 8. 2 91.8

#### (3) 孤食の状況

- ●問3.8 どなたかと食事をともにする機会はありますか。(1つだけ)
  - 共食の有無について、「毎日ある」が 59.5%で最も多く、「月に何度かある」が 14.3%、「週 に何度かある」が 9.8%となっています。
  - 家族構成をみると、1 人暮らしは他の区分に比べ「ほとんどない」が 14.9%と多くなっています。



単位:% 共食の有無 あ週 るに るに るに いと 回 母数 日 あ 何 何 何 ん 答 (n) 度 度 度 ۲ 全体 3,007 9.8 14.3 0.9 6.7 0.7 男性 前期高齢者 817 8.3 10.3 57. 6 14. 0 6.0 11.0 9.5 1.9 536 後期高齢者 性別・年齢 65. 9 0. 3 女性 前期高齢者 930 10.5 15.8 4. 9 2.5 724 46.7 13.5 19.2 11.5 8. 1 1.0 後期高齢者 高砂 404 57.7 12. 1 14.6 8.9 5.7 1.0 12. 0 8. 0 399 9.8 6.8 0.8 荒井 62.7 389 10. 3 13. 9 10.0 0. 3 伊保 58. 1 7.5 中筋 284 8.8 14.1 11.6 9. 2 1.1 行政区 13.4 61.9 12. 1 8.3 3.5 0.8 曽根 396 395 54. 7 7. 8 17. 7 10.6 8. 4 0.8 米田 416 63. 2 8. 9 13. 7 7. 7 5. 8 0. 7 阿弥陀 北浜 324 61.7 8.3 14.8 9.6 3.7 1.9 5. 6 0.8 2, 746 61.3 9.4 13.8 9.0 一般高齢者 認定該当状況 総合事業対象者 12 25.0 16. 7 8. 3 50.0 19. 7 249 13. 7 12. 0 13. 3 1. 2 要支援1・2 40. 2 1人暮らし 524 6. 1 25.0 19.1 14. 9 1.1 夫婦2人暮らし 1.352 72.1 5.3 10.7 7.7 3.3 0.9 (配偶者65歳以上) 家族構成 夫婦2人暮らし 7.4 3.3 0.8 121 77.7 7.4 3.3 (配偶者64歳以下) 息子・娘との2世帯 459 66. 9 8. 1 9. 2 7.6 7.8 0.4 その他 502 71.7 7. 2 10.0 6. 2 4.4 0.6

#### 6. 地域での活動について

#### (1) 地域活動への参加の状況

●問 5.1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。 (それぞれ1つ)

- 地域活動について、参加している人をみると、町内会・自治会が34.8%で最も多く、次いで趣味関係のグループが30.6%、スポーツ関係のグループやクラブが23.9%となっています。 一方で、学習・教養サークル、介護予防のための通いの場、老人クラブについては、参加している人が1割程度となっています。
- 収入のある仕事について男性をみると、前期高齢者では36.5%が参加しているのに対し、後期高齢者では10.9%となっています。

単位:%

									<u> 早12 : %</u>
					動への参	加頻度			_
		週	週	週	月	年	い参	無	し再
	母数	4	2	1	1	に	な加	回	て掲
	(n)	回	\$	回	S	数	いし	答	l v C
	(-7	以	3		3	回	て		る参
		上	回		回				加
ボランティアのグループ	3, 007	0.8	1.4	2. 1	4.7	5. 1	70. 2	15. 8	14. 1
スポーツ関係のグループやクラブ	3, 007	3. 5	8. 5	5. 6	4. 1	2. 2	61. 2	14. 9	23. 9
趣味関係のグループ	3, 007	2. 2	6.0	6.8	11.1	4. 5	56. 3	13. 2	30. 6
学習・教養サークル	3, 007	0.4	1. 2	2. 3	4. 7	3.8	71.8	15. 8	12. 4
介護予防のための通いの場 (いきいき百歳体操・生きがいデイ・ サロンなど)	3, 007	0. 6	2. 2	6. 4	2. 9	1.6	72.7	13. 7	13. 7
老人クラブ	3, 007	0.1	0.8	1.1	2. 4	4. 6	76. 7	14. 4	9. 0
町内会・自治会	3, 007	0. 2	0. 6	1.4	5. 7	26. 9	51. 7	13. 6	34. 8
収入のある仕事	3, 007	10. 2	5. 7	0.8	1.5	1.3	67. 3	13.0	19. 5

			収入のある仕事への参加頻度							
			週	週	週	月	年	い参	無	し再
		母数	4	2	1	1	に	な加	回	て掲
		(n)	回	\$	回	\$	数	いし	答	l, ∪
			以	3		3	回	て		る参
			上	回		回				加
	全体	3, 007	10.2	5. 7	0.8	1.5	1.3	67. 3	13. 0	19.5
	男性 前期高齢者	817	19.6	12.0	0. 5	2. 6	1.8	56. 3	7. 2	36. 5
  性別・年齢	後期高齢者	536	5.8	2. 4	0.4	0. 4	1.9	70. 9	18. 3	10.9
注力リ・十断	女性 前期高齢者	930	10.3	5. 5	1.4	2. 0	1.0	72. 4	7.4	20. 2
	後期高齢者	724	2. 9	1.4	0.8	0. 6	0.8	70. 7	22. 8	6. 5

<u> </u>									
I			, m	\m_		動への参			
ĺ			週	週	週	月	年	い参	無
İ		母数	4	2 }	1	1 }	に ***	な加い。	回答
İ		(n)	回以		回		数 回	いして	台
ı			以 上	3 回		3	Ш	て	
<del> </del>	T								
İ	高砂	404	1. 2	1.7	1.7	4. 2	7. 4	69. 6	14. 1
İ	荒井	399	0. 5	2. 3	2. 8	4. 0	4. 8	70. 4	15. 3
İ	伊保	389	0. 3	0.5	2. 1	4. 1	3. 1	74. 8	15. 2
ボランティア	中筋	284	1. 1	1.8	0. 7	4. 9	2. 8	70. 4	18. 3
のグループ	曽根	396	0. 5	1.0	2.0	3. 5	4. 0	72. 0	16.9
I	米田	395	0.8	1.3	1.8	5. 8	4. 6	69. 1	16. 7
İ	阿弥陀	416	1.4	1.4	2. 4	4. 8	6. 0	68. 8	15. 1
İ	北浜	324	0. 3	1.5	2. 8	6. 2	8. 0	66. 0	15. 1
	高砂	404	3. 2	8. 4	5. 0	5. 7	1.5	62. 4	13. 9
	荒井	399	3. 3	7.8	6. 3	2. 5	2. 0	62. 4	15.8
スポーツ関係	伊保	389	3. 9	8. 7	5. 4	4. 9	1.5	62. 7	12. 9
のグループや	中筋	284	2. 1	6.0	6.0	2.8	1.8	64. 4	16. 9
クラブ	曽根	396	2. 0	11.6	4. 5	4. 3	2. 3	59. 3	15. 9
· · ·	米田	395	3. 5	8. 4	5. 3	3. 3	2. 0	60.8	16. 7
1	阿弥陀	416	5. 5	8.4	6.5	4.8	3.8	57. 9	13.0
<del> </del>	北浜	324	4. 3	8.3	5.6	4.3	2.8	60. 2	14.5
Ì	高砂	404	2. 2	6.4	6.4	12.6	4.0	55. 0	13.4
ĺ	荒井 伊伊	399 389	1. 8 1. 3	4. 8 5. 9	6. 3 6. 2	11.3	5. 5 4. 1	57. 9	12. 5 13. 1
趣味関係のグ	伊保  中筋	284	1. 3 2. 5	2.5	6. 0	8. 5 9. 2	4. I 4. 9	60. 9 58. 1	16.9
歴 味 質 味 の グ	中助   曽根	396	2. 5 1. 8	2. 5 8. 6	6.6	9. Z 11. 9	3. 3	58. I 53. 3	16. 9
1	<u> </u>	395	2. 0	6.8	6.6	11. 1	4. 8	56. 7	11.9
I	阿弥陀	416	1. 9	4. 6	8. 9	12. 0	5. 5	56.0	11.1
I	北浜	324	4. 3	8. 0	6.8	11.7	3. 7	52. 5	13. 0
	高砂	404	0. 5	0.5	2.7	5. 0	3. 2	72. 8	15. 3
I	荒井	399	0.8	1.5	1.5	3. 5	3. 8	72. 7	16.3
I	伊保	389	0. 3	0.5	1.8	3.6	3. 9	76. 1	13. 9
学習・教養	中筋	284	-	2. 1	1.1	4. 6	2. 1	72. 9	17. 3
サークル	曽根	396	-	0.8	2. 0	6.8	3. 5	69. 2	17. 7
I	米田	395	0.5	1.8	2. 3	4. 3	3. 5	71. 1	16.5
I	阿弥陀	416	0.5	0.7	3.6	5.3	4.3	71. 2	14.4
1	北浜	324 404	0. 9 0. 2	1. 9 2. 0	3. 1 6. 4	4. 0 3. 2	6. 2 1. 0	68. 5 72. 8	15. 4 14. 4
介護予防のた	高砂 荒井	399	0. 2	1.8	8. 0	3. Z 2. 8	0.8	72. 8 72. 9	13. 3
めの通いの場	伊保	389	0. 5	2.3	5.4	2. 0	2. 3	74. 0	13. 4
(いきいき百	<u>                                      </u>	284	-	2. 1	5.3	2. 5	1.4	71. 8	16. 9
歳体操・生き	曽根	396	_	2.5	6.8	1.8	2. 0	72.2	14. 6
がいデイ・サ	米田	395	0. 5	2. 0	6. 1	2. 0	1.8	73. 4	14. 2
ロンなど)	阿弥陀	416	1. 7	1.4	6. 7	2. 9	2. 2	73. 8	11. 3
<u> </u>	北浜	324	0. 9	3. 7	5. 9	6. 2	1. 5	69. 4	12. 3
1	高砂	404	-	-	0. 7	0.5	3. 2	80. 4	15. 1
I	荒井	399	-	0.3	0.3	1.8	3. 0	80. 2	14. 5
ĺ	伊保	389	_	1.8	1.0	3.6	3. 1	76. 9	13.6
老人クラブ	中筋	284	_	1.4	1.1	2. 1	3. 2	75. 7	16.5
ĺ	曽根	396	_	0.3	2.0	1.8	4. 3 4. 8	78. 3	13. 4
Ì	米田   阿弥陀	395 416	- 1. 0	1. 0 1. 0	1. 0 1. 7	1. 8 4. 3	4. 8 5. 8	75. 7 73. 3	15. 7 13. 0
ĺ	北浜	324	1. U –	0.9	0.6	4. 3 3. 7	9. 6	73. 3 71. 6	13. 0
	高砂	404	0. 2	1.0	1. 2	7. 2	34. 4	42. 6	13. 4
ĺ	 荒井	399	0. 5	- 1.0	1.5	4. 0	23.8	56. 4	13. 8
Ì	伊保	389	0.3	0. 3	0.8	4. 1	28. 5	53. 7	12. 3
町内会・自治	中筋	284	_	0. 4	1.4	6. 7	21. 1	53. 2	17. 3
会	曽根	396	_	0.8	2. 0	2. 5	19. 9	60. 1	14. 6
ı	米田	395	0. 3	0.3	0. 5	6. 3	19. 7	58. 2	14. 7
1	阿弥陀	416	0. 5	0. 7	1. 9	7. 2	34. 4	43. 8	11. 5
	北浜	324	-	1. 2	1.9	8.0	31.8	45. 4	11.7
	高砂	404	9. 7	5. 2	1. 2	1.7	1.0	68. 1	13. 1
	荒井	399	9. 5	5.0	0.5	1.5	2. 3	68. 7	12. 5
	伊保	389	9.0	6.7	0.5	1.5	1.0	68. 6	12.6
m 1 0 + 7 //	中筋	284	13. 7	4. 6	1.1	0.7	1.4	63. 4	15. 1
収入のある仕事		ንበር	10 /	C 1	1 2	1 [	1 1 1	66.0	100
収入のある仕 事	曽根	396 305	10. 4 10. 4	6. 1 6. 8	1.3	1.5	1.0	66. 9 65. 8	12. 9 14. 2
		396 395 416	10. 4 10. 4 10. 6	6. 1 6. 8 6. 3	1.3 1.0 0.7	1.5 1.3 1.2	1. 0 0. 5 2. 4	66. 9 65. 8 67. 1	12. 9 14. 2 11. 8

#### (2) 地域活動づくりへの参加意向

- ●問 5.2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)
- ●問 5.3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)
- ●問 5.4 地域での活動に、どのような支援があれば参加しやすくなると思いますか。(いくつでも)
  - 地域づくり活動に対する参加者としての参加意向について、「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせると、"参加意向あり"は51.0%となっています。
  - 一方で、お世話役としての参加意向について、"参加意向あり"は 27.6%となっています。
  - 地域での活動に参加しやすくなる支援について、「交流しやすい雰囲気づくり」が 42.5%で 最も多く、「具体的な内容等についての情報提供」が 28.9%、「一人でも参加できるよう初回 参加者への支援」が 26.0%となっています。

#### 【参加者としての参加意向】 【参加しやすくなる支援】 (%) 100 (n=3, 007) (MA%) 20 (n=3, 007) 20 80 100 ぜひ参加したい 5.0 具体的な内容等についての情報提供 28.9 参加してもよい 46 0 経済的な支援 10.8 参加したくない 37.8 既に参加している 5 5 活動の場までの外出・移動支援 13.0 無回答 一人でも参加できるよう初回参加者への支援 26.0 【お世話役としての参加意向】 (%) 交流しやすい雰囲気づくり 42.5 (n=3, 007) 20 100 ぜひ参加したい 1.8 3.1 その他 25. 8 参加してもよい 参加しようと思わない 17.6 61.7 参加したくない 既に参加している 4.0 無回答 11.1 無回答

- 性別・年齢をみると、参加者としては女性の前期高齢者で、お世話役としては男性の前期高 齢者で他の区分と比べ"参加意向あり"が多くなっています。
- 行政区をみると、高砂、北浜では参加者として・お世話役としての両方で、他の地域に比べ、 "参加意向あり"が多くなっています。荒井、阿弥陀では参加者として"参加意向あり"が 他の地域に比べ多くなっています。
- 認定該当状況をみると、要支援1・2では、参加者として"参加意向あり"が33.7%、お世 話役として"参加意向あり"が14.5%となっています。

4. 0

12.0

単位:%

地域づくり活動に対する 参加者としての参加意向 しぜ 母数 たひ い加 い加 てに (n) い参 L し い参 答 て た る加 ŧ < 全体 3, 007 46. 0 37.8 5. 5 5. 0 5. 7 817 2. 6 49.1 41.0 4.0 3. 3 男性 前期高齢者 後期高齢者 536 5. 2 42.5 38. 1 6.5 7. 6 性別・年齢 930 5. 8 50.9 35.5 4. 7 3. 1 女性 前期高齢者 37. 2 6. 5 38.8 7. 2 724 10.4 後期高齢者 高砂 404 4. 5 47. 3 35.6 6. 2 6. 4 5. 0 399 5. 8 48.9 34.8 荒井 5.5 伊保 389 7. 2 41.4 4. 4 4. 6 284 5. 3 40. 1 46. 1 2.8 5. 6 中筋 行政区 曽根 396 3. 3 45.5 39. 4 3.8 8. 1 38. 7 395 45. 8 6.3 5. 3 米田 3.8 阿弥陀 416 5. 0 36. 1 6. 7 5. 5 50.3 32. 1 7 4 北浜 324 5. 2 4.9 一般高齢者 2, 746 5. 1 47. 5 36.6 5.6 5. 2 認定該当状況 25 0 総合事業対象者 12 8.3 66. 7

249

3. 6

30. 1

要支援1・2

単位:%

			くり活動に		
			としての		,
母数	しぜ	よ参	な参	し既	無
(n)	たひ	い加	い加	てに	回
(.,,	い参	し	L 1	い参	答
	加	て も	たく	る加	
3, 007	1.8	25. 8	61.7	4. 0	6. 7
817	1. 7	28. 6	62. 3	3. 2	4. 2
536	1. 9	26. 5	60. 1	4.7	6. 9
930	1.6	26. 5	64. 1	3. 5	4. 3
724	1. 9	21. 1	59. 3	5. 1	12.6
404	1. 2	29. 5	57. 9	4. 2	7. 2
399	1.5	26.8	60. 2	4. 0	7. 5
389	2. 3	25. 7	60. 9	4. 4	6. 7
284	1.4	23. 2	67. 3	2. 1	6.0
396	2. 3	23. 2	64. 6	2. 3	7. 6
395	2. 0	25. 1	62. 0	4. 8	6. 1
416	1.0	24. 3	63. 5	5. 0	6. 3
324	2. 5	28. 1	58. 3	4. 9	6. 2
2, 746	1.8	27. 0	60.8	4. 1	6. 3
12	8. 3	-	91.7	-	-
249	1. 2	13. 3	70. 3	3. 2	12.0

単位:%

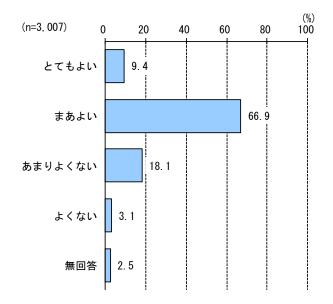
			地域での活動に参加しやすくなる支援(MA)									
		母数 (n)	ついての情報提供具体的な内容等に	経済的な支援	外出・移動支援活動の場までの	初回参加者への支援一人でも参加できるよう	雰囲気づくり交流しやすい	その他	思わない参加しようと	無回答		
	全体	3, 007	28. 9	10.8	13. 0	26. 0	42. 5	3. 1	17. 6	11. 1		
	男性 前期高齢者	817	34. 8	17. 1	7. 6	26. 7	43. 8	3. 7	18. 6	6. 7		
  性別・年齢	後期高齢者	536	24. 8	10. 4	11. 9	19. 4	34. 9	3. 5	20. 3	14. 7		
工列 - 十町	女性 前期高齢者	930	33. 1	9. 9	13. 2	32. 7	49. 4	2. 8	14. 5	7. 5		
	後期高齢者	724	20. 0	5. 2	19.8	21. 7	38. 0	2. 5	18. 2	17. 8		
	高砂	404	31. 2	12.9	14. 6	26. 5	46. 8	1.5	15. 3	11.1		
	荒井	399	29. 3	8. 0	11. 3	23. 8	43. 4	2. 3	18. 3	13. 3		
	伊保	389	31.9	9. 3	13. 9	25. 4	39. 3	3. 3	18. 0	11. 3		
<del>仁</del> 正左反	中筋	284	24. 6	11. 3	9. 9	22. 5	35. 6	6.3	21.8	10. 6		
行政区	曽根	396	28. 5	11. 1	11. 1	29. 8	38. 6	2. 5	18. 2	11. 1		
	米田	395	28. 9	10.6	12. 7	29. 1	39. 2	3.8	15. 9	12. 2		
	阿弥陀	416	30. 0	10. 8	15. 1	26. 4	46. 4	2. 9	17. 8	9. 9		
	北浜	324	25. 0	13. 3	15. 1	23. 1	50. 0	3. 1	16.0	8. 6		
	一般高齢者	2, 746	30.0	11.3	12. 1	26. 9	44. 4	3. 1	16.8	10. 5		
認定該当状況	総合事業対象者	12	50. 0	8. 3	16. 7	25. 0	41. 7	-	16. 7	8. 3		
	要支援1・2	249	16. 1	5. 6	23. 7	16. 9	22. 1	2. 8	26. 1	17. 7		

### 7. 健康について

#### (1) 健康状態

#### ① 主観的な健康感

- ●問7.1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)
  - 主観的健康感について、「まあよい」が 66.9%で最も多く、「あまりよくない」が 18.1%、「とてもよい」が 9.4%となっています。
  - 「とてもよい」「まあよい」を合わせると、"よい"は76.3%となっています。
  - 性別・年齢をみると、女性の前期高齢者は他の区分に比べ"よい"が 82.1%と多くなっています。
  - 認定該当状況をみると、身体の状況が悪化するにつれて"よい"が少なく、「あまりよくない」「よくない」が多くなる傾向がみられます。



単位:%

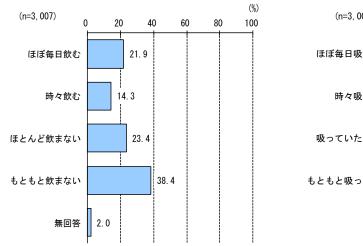
				主	観的健康	感	
			よと	ま	よあ	ょ	無
		母数	いて	あ	くま	<	回
		(n)	ŧ	ょ	なり	な	答
				い	い	い	
	全体	3, 007	9. 4	66. 9	18. 1	3. 1	2. 5
	男性 前期高齢者	817	9. 3	71. 0	15. 9	2. 3	1.5
  性別・年齢	後期高齢者	536	6. 0	63. 1	21. 8	4. 9	4. 3
工力 十一	女性 前期高齢者	930	11. 2	70. 9	14. 4	1. 3	2. 3
	後期高齢者	724	9. 7	60. 1	22. 5	5. 1	2. 6
	高砂	404	10. 1	63. 1	21. 8	3. 0	2. 0
	荒井	399	9. 5	69.7	15. 8	2. 0	3.0
	伊保	389	11. 1	62. 0	19. 0	4. 9	3. 1
  行政区	中筋	284	9. 9	64. 1	21. 1	2. 1	2. 8
11 以区	曽根	396	7. 8	68. 7	16. 7	3. 0	3.8
	米田	395	9. 9	70. 4	14. 4	2. 8	2. 5
	阿弥陀	416	7. 9	68. 3	19. 2	3. 4	1. 2
	北浜	324	9. 0	68. 5	17. 3	3. 7	1.5
	一般高齢者	2, 746	10. 1	69. 3	15. 6	2. 6	2. 4
認定該当状況	総合事業対象者	12	8. 3	66. 7	25. 0	-	-
	要支援1・2	249	2. 0	40. 2	45. 0	8. 8	4. 0

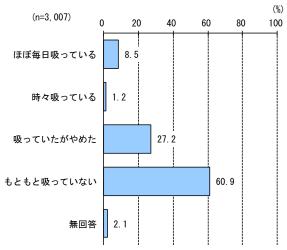
#### (2) 飲酒·喫煙

- ●問7.5 お酒は飲みますか。(1つだけ)
- ●問7.6 タバコは吸っていますか。(1つだけ)
  - 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が 38.4%で最も多く、「ほとんど飲まない」が 23.4%、「ほぼ毎日飲む」が 21.9%となっています。
  - 性別・年齢をみると、男性は「ほぼ毎日飲む」が多く、特に前期高齢者では 43.2%となっています。
  - 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が 60.9%で最も多く、「吸っていたがやめた」が 27.2%、「ほぼ毎日吸っている」が 8.5%となっています。
  - 性別・年齢をみると、男性は女性に比べ「ほぼ毎日吸っている」「吸っていたがやめた」が多くなっています。

#### 【飲酒の状況】

#### 【喫煙の状況】





単位:%

			飲酒の状況							
		F3 #L	飲ほ	時	飲ほ	飲も	無			
		母数	むぼ	々	まと	まと	回			
		(n)	毎	飲	なん	なも	答			
			日	む	いど	いと				
	全体	3, 007	21. 9	14. 3	23. 4	38. 4	2. 0			
	男性 前期高齢者	817	43. 2	17. 9	18. 2	19. 2	1.5			
  性別・年齢	後期高齢者	536	35. 4	14. 2	23. 9	22. 6	3.9			
1土力リ・平圏	女性 前期高齢者	930	8. 7	12. 7	26. 5	50. 9	1.3			
	後期高齢者	724	4. 8	12. 6	24. 9	55. 7	2. 1			

単位:%

					p	契煙の状況		<b>平位</b> .70
			母数 (n)	吸っている	吸っている	やめたが	吸っていない	無回答
	全体		3, 007	8. 5	1. 2	27. 2	60. 9	2. 1
	男性	前期高齢者	817	20. 4	2. 0	52. 1	24. 1	1.3
性別・年齢		後期高齢者	536	9. 9	1. 7	57. 8	27. 2	3. 4
	女性	前期高齢者	930	2. 9	1.0	5. 3	89. 4	1.5
		後期高齢者	724	1.4	0. 4	4. 6	90. 9	2. 8

#### (3) 病気の状況

- ●問7.7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)
  - 現在治療中、または後遺症のある病気について、「ない」が 14.9%となっていますが、病気がある人は「高血圧」が 42.3%で最も多く、「目の病気」が 19.1%、「糖尿病」が 13.4%となっています。



- 性別・年齢をみると、男性では女性に比べ「糖尿病」が多くなっています。
- 女性は男性に比べ「高脂血症」(脂質異常)」「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」が多くなっています。特に「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」は、後期高齢者で23.6%と多くなっています。
- 男女ともに後期高齢者は前期高齢者に比べ「心臓病」「目の病気」が多くなっています。

単位:%

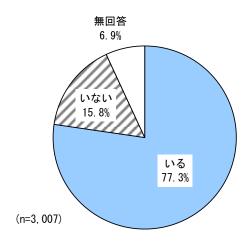
			現在治療中、または後遺症のある病気(MA)						単位:%			
		母数 (n)	ない	高血圧	(脳出血・ 脳梗塞等)脳卒中	心臓病	糖尿病	高脂血症	(肺炎や気管支炎等)(呼吸器の病気	胆のうの病気胃腸・肝臓・	前立腺の病気	(骨粗しょう症、関節症等)筋骨格の病気
	全体	3, 007	14. 9	42. 3	4. 0	9. 8	13. 4	11.6	4. 4	5. 3	6. 5	11.9
	男性 前期高齢者	817	17. 6	43. 3	4. 9	10. 9	17. 7	11.8	3.4	5. 3	9. 7	4. 4
性別・年齢	後期高齢者	536	8. 0	44. 0	6. 2	17. 2	17. 9	7. 6	6. 7	6. 2	15. 9	5. 8
1工力」 - 十田7	女性 前期高齢者	930	20. 9	35. 5	2. 2	3. 4	9.8	13. 7	4. 0	5. 1	2. 4	12. 9
	後期高齢者	724	9. 1	48. 5	3.6	11. 5	9. 9	11.7	4. 4	5. 1	1. 2	23. 6
	高砂	404	11.9	38. 6	5. 7	11. 1	13. 6	11.4	4. 7	5. 7	8. 4	12. 6
	荒井	399	17. 5	45. 1	2. 5	7. 5	11. 5	10.0	3.8	5. 3	7. 0	11.0
	伊保	389	12. 9	43. 4	3. 6	9. 8	15. 4	14. 1	3. 9	5. 9	6. 9	10.0
行政区	中筋	284	13. 7	37. 3	2. 8	7. 4	14. 8	9. 9	6. 3	6. 7	4. 2	15. 1
11放区	曽根	396	16. 2	42. 7	5. 6	11. 4	10. 4	10. 1	4. 8	5. 1	4. 8	13.6
	米田	395	15. 7	44. 1	3. 0	9. 4	14. 7	12. 7	3.8	3. 8	6. 6	12. 2
	阿弥陀	416	14. 7	42. 3	3.4	10. 3	13. 7	13. 0	4. 3	5. 3	6. 3	11.1
	北浜	324	16. 4	43. 5	4. 9	11. 4	13. 9	11.1	4. 3	5. 2	7. 1	10. 2
	一般高齢者	2, 746	16. 1	41. 3	3. 5	9. 1	13. 0	11.6	4. 1	5. 0	6. 2	10.3
認定該当状況	総合事業対象者	12	16. 7	41.7	-	8. 3	8. 3	16.7	8. 3	-	8. 3	8. 3
	要支援1・2	249	1. 2	52. 6	9.6	18. 1	18. 9	11. 2	7. 6	8.8	9. 2	30. 1

				玗	在治療中	、または後	後遺症のあ	る病気(MA	1)		平位.70
		(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	(アルツハイマー 病等)認知症	パー キンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
	全体	3. 6	3. 9	1. 2	1.1	0. 9	0. 5	19. 1	6. 4	10. 2	5. 6
	男性 前期高齢者	0. 7	3.8	0. 6	0.7	0. 2	0. 4	14. 3	4. 3	9. 5	4. 0
性別・年齢	後期高齢者	4. 5	6.0	1. 9	0.7	1.3	0. 2	21. 3	9. 3	9. 5	6. 9
1生加・平断	女性 前期高齢者	2. 3	3. 1	1.5	1.8	0. 2	0.8	15. 2	4. 9	10.4	5. 4
	後期高齢者	8. 0	3.6	1. 1	1.0	2. 2	0. 6	27. 9	8. 3	11.3	6. 6
	高砂	4. 7	5. 4	1.7	1.5	1.0	0. 7	19. 6	6. 4	11.1	6. 4
	荒井	3. 0	3.5	1.0	1.3	1.3	0. 5	16.3	7. 3	10.3	5. 8
	伊保	3. 6	3. 9	1.0	1.8	1.3	-	17. 2	4. 6	12. 1	5. 7
行政区	中筋	6. 0	4. 9	1.1	1.8	1.1	-	20. 8	6. 0	10. 2	7. 7
11以区	曽根	3. 8	1.8	1.0	0. 5	1.0	0. 3	17. 4	4. 5	10. 4	6.6
	米田	2. 3	3.8	1. 3	0.8	-	0. 5	18. 7	7. 6	8. 9	5. 6
	阿弥陀	2. 6	3.4	1.7	0.7	1.0	0. 7	23. 3	7. 2	10.3	3. 4
	北浜	3. 7	5. 2	0. 9	0. 9	0. 6	1. 2	19.8	7. 1	8. 3	4. 0
	一般高齢者	2. 5	3. 6	1. 2	1.1	0. 6	0. 4	18. 0	5. 8	9. 9	5. 6
認定該当状況	総合事業対象者	8. 3	-	-	-	-	-	33. 3	-	8. 3	-
	要支援 1・2	15. 7	7. 2	1.6	2. 0	4. 0	1.6	30. 9	13. 3	14.5	5. 6

# (4) かかりつけ医

●問7.8 かかりつけの医師はいますか。(1つだけ)

○ かかりつけの医師の有無について、「いる」が 77.3%、「いない」が 15.8%となっています。



			1		辛四.70
			かかり	つけの医師	の有無
		母数	い	い	無
		(n)	る	な	回
				い	答
	全体	3, 007	77. 3	15. 8	6. 9
	男性 前期高齢者	817	77. 0	18. 8	4. 2
  性別・年齢	後期高齢者	536	79. 1	11. 6	9. 3
土力   ・ 十国	女性 前期高齢者	930	73. 9	21. 2	4. 9
	後期高齢者	724	80. 7	8. 6	10.8
	高砂	404	79. 7	13. 4	6. 9
	荒井	399	78. 4	14. 8	6.8
	伊保	389	75. 1	17. 0	8. 0
  行政区	中筋	284	72. 9	22. 2	4. 9
	曽根	396	73. 5	18. 2	8. 3
	米田	395	81.8	11. 9	6. 3
	阿弥陀	416	77. 4	16. 1	6. 5
	北浜	324	78. 4	14. 5	7. 1
	一般高齢者	2, 746	76. 9	16. 7	6. 4
認定該当状況	総合事業対象者	12	58. 3	33. 3	8. 3
	要支援1・2	249	82. 3	4. 8	12. 9

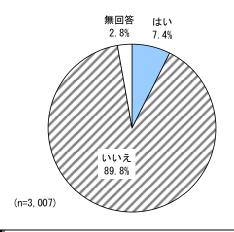
#### 8. 相談窓口・支援ついて

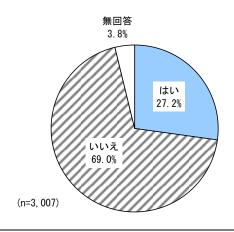
#### (1) 認知症の症状の有無

- ●問8.1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ)
- ●問8.2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ)
  - 自身や家族の認知症の症状有無について、「はい」が 7.4%、「いいえ」が 89.8%となっています。
  - 認知症に関する相談窓口の周知状況について、「はい」が 27.2%、「いいえ」が 69.0%となっています。

#### 【自身や家族の認知症の症状有無】

#### 【認知症に関する相談窓口の周知状況】





- 自身や家族の認知症の症状有無について、認定該当状況をみると、要支援1・2では、「はい」が10.8%となっています。
- 認知症に関する相談窓口の周知状況について、性別・年齢をみると、女性 前期高齢者は他 の区分に比べ「はい」が 30.3% と多くなっています。
- 行政区をみると、高砂、北浜は「はい」が多くなっています。
- 認定該当状況をみると、要支援1・2では、「いいえ」が69.1%となっており、一般高齢者とほぼ同値となっています。

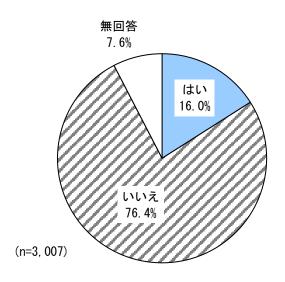
単位⋅%

		母数	自身や家族の認知症の 症状有無			
		(n)	は い	い い え	無回答	
	全体	3, 007	7. 4	89. 8	2. 8	
	男性 前期高齢者	817	7. 8	90. 7	1.5	
性別・年齢	後期高齢者	536	7. 6	87. 9	4. 5	
工力   ・ 十田	女性 前期高齢者	930	6. 9	91.5	1.6	
	後期高齢者	724	7. 5	88. 0	4. 6	
	高砂	404	9. 9	87. 6	2. 5	
	荒井	399	7. 3	89. 2	3. 5	
	伊保	389	6. 2	90. 5	3. 3	
行政区	中筋	284	7. 7	90. 1	2. 1	
11以区	曽根	396	7. 1	89. 1	3.8	
	米田	395	6. 1	91. 4	2. 5	
	阿弥陀	416	6. 7	91. 1	2. 2	
	北浜	324	8. 6	89. 2	2. 2	
	一般高齢者	2, 746	7. 1	90. 2	2. 7	
認定該当状況	総合事業対象者	12	8. 3	91. 7	-	
	要支援1・2	249	10. 8	85. 5	3. 6	

			単位:%
E2 ***	認知症に	:関する相 周知状況	談窓口の
母数 (n)	はい	い い え	無 回 答
3, 007	27. 2	69. 0	3. 8
817	23. 4	74. 8	1.8
536	25. 7	69. 0	5. 2
930	30. 3	67. 1	2. 6
724	28. 7	64. 9	6. 4
404	34. 2	60. 9	5. 0
399	26. 6	68. 2	5. 3
389	29. 8	65. 8	4. 4
284	26. 8	70. 4	2. 8
396	22. 7	73. 5	3. 8
395	22. 5	75. 4	2. 0
416	23. 8	73. 1	3. 1
324	32. 4	64. 2	3. 4
2, 746	27. 5	69. 0	3. 5
12	33. 3	66. 7	-
249	24. 1	69. 1	6.8

# (2) 認知症カフェの利用意向

- ●問8.5 認知症カフェを利用したいと思いますか。(1つだけ)
  - 認知症カフェの利用意向について、「はい」が16.0%、「いいえ」が76.4%となっています。
  - 性別・年齢をみると、女性の前期高齢者は他の区分に比べ、「はい」が 20.4%と多くなっています。
  - 行政区をみると、米田は他の地域に比べ「はい」が19.0%と多くなっています。

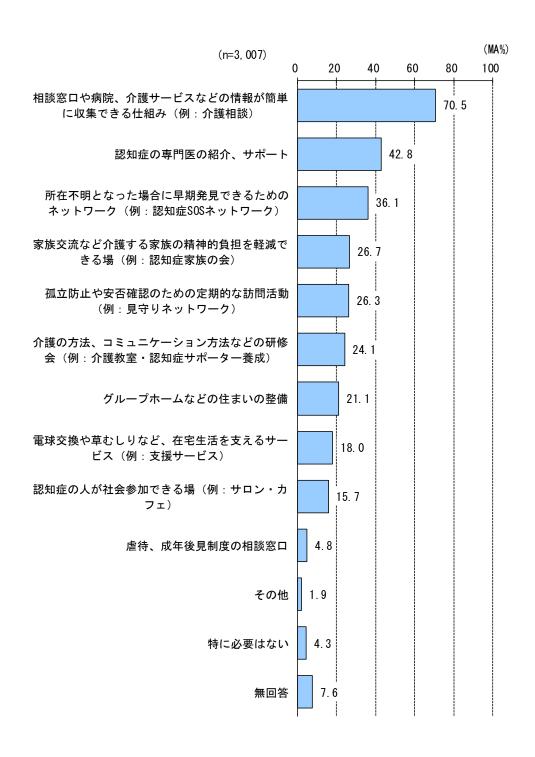


単位:%

			認知症カフェの利用意向			
		母数	は	い	無	
		(n)	い	い	回	
				え	答	
	全体	3, 007	16. 0	76. 4	7. 6	
	男性 前期高齢者	817	11. 9	84. 0	4. 2	
  性別・年齢	後期高齢者	536	14. 6	76. 1	9. 3	
工力リュー 十国1	女性 前期高齢者	930	20. 4	73. 3	6. 2	
	後期高齢者	724	16. 0	71. 8	12. 2	
	高砂	404	17. 6	76. 7	5. 7	
	荒井	399	14. 5	76. 9	8. 5	
	伊保	389	15. 2	74. 6	10. 3	
  行政区	中筋	284	15. 5	77. 8	6. 7	
门以区	曽根	396	15. 2	75. 5	9. 3	
	米田	395	19. 0	73. 7	7. 3	
	阿弥陀	416	14. 4	78. 6	7. 0	
	北浜	324	16. 7	77. 5	5. 9	
	一般高齢者	2, 746	16. 2	76. 5	7. 2	
認定該当状況	総合事業対象者	12	16. 7	83. 3	-	
	要支援1・2	249	13. 3	73. 9	12. 9	

#### (3) 自身や家族が認知症になったときあればよい支援

- ●間8.6 あなたや家族が認知症になった時に、どのような支援があればよいと思いますか。(いくつでも)
  - 自身や家族が認知症になったときあればよい支援について、「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み(例:介護相談)」が 70.5%で最も多く、「認知症の専門医の紹介、サポート」が 42.8%、「所在不明となった場合に早期発見できるためのネットワーク(例:認知症 SOS ネットワーク)」が 36.1%となっています。

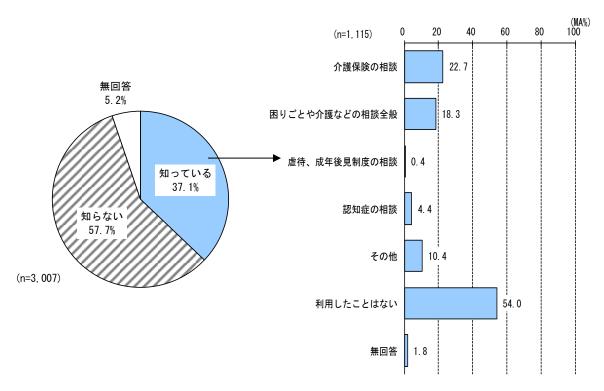


#### (4) 高砂市地域包括支援センターについて

- ●問8.7 高砂市地域包括支援センターをご存じですか。(1つだけ)
- ●問8.7-1 地域包括支援センターをどのような目的で利用したことがありますか。(いくつでも)
  - 高砂市地域包括支援センターの周知度について、「知っている」が 37.1%、「知らない」が 57.7%となっています。
  - 地域包括支援センターの利用目的について、「利用したことはない」が 54.0%で最も多く、「介護保険の相談」が 22.7%、「困りごとや介護などの相談全般」が 18.3%となっています。

#### 【地域包括支援センターの周知度】

#### 【地域包括支援センターの利用目的】



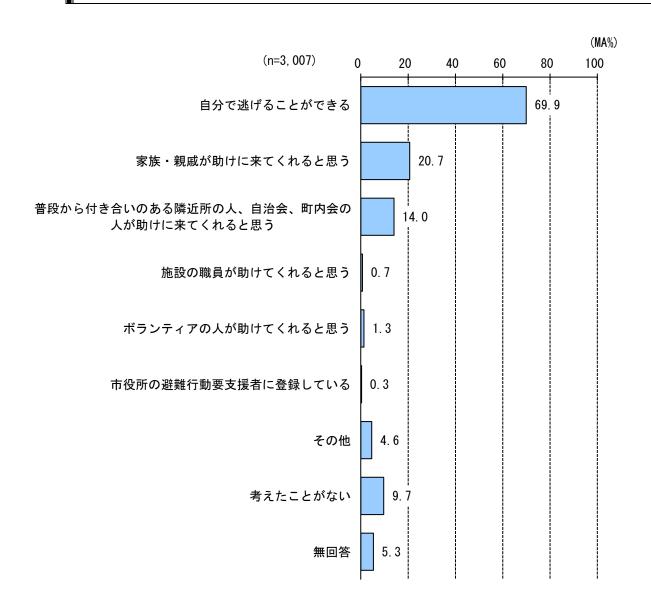
单位:%

			高砂市地域包括支援 センターの周知度			
			知っ	知。	無	
			て	ら な	回 答	
			いる	い		
			ବ			
	全体	3, 007	37. 1	57. 7	5. 2	
認定該当状況	一般高齢者	2, 746	34. 8	60. 3	4. 9	
	総合事業対象者	12	41.7	58. 3	-	
	要支援1・2	249	61.8	28. 9	9. 2	

#### 9. 将来ついて

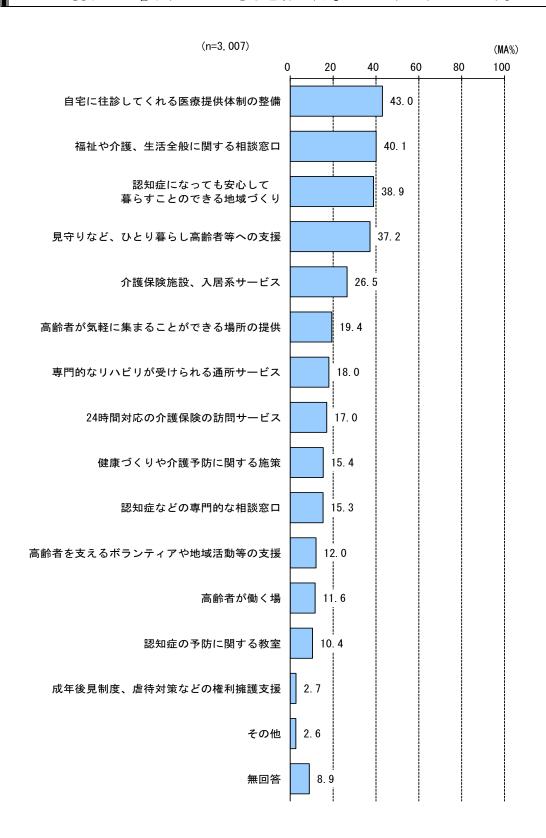
#### (1) 自然災害時の避難所などへの避難方法

- ●問 11.1 地震や台風などの自然災害があったとき、避難所などへの避難方法を、考えていますか。(いくつでも)
  - 自然災害時の避難所などへの避難方法について、「自分で逃げることができる」が 69.9%で 最も多く、「家族・親戚が助けに来てくれると思う」が 20.7%、「普段から付き合いのある隣 近所の人、自治会、町内会の人が助けに来てくれると思う」が 14.0%となっています。



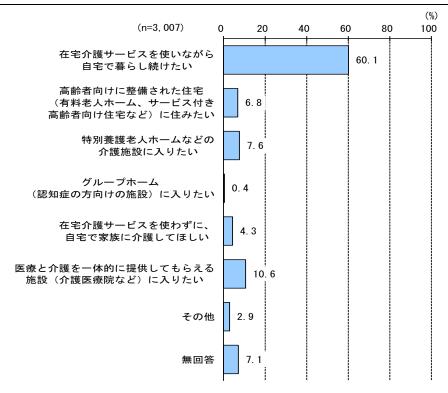
#### (2) 高砂市に充実を希望する高齢者施策

- ●問 11.2 あなたは、高砂市にどのような高齢者施策の充実を希望しますか。(いくつでも)
  - 高砂市に充実を希望する高齢者施策について、「自宅に往診してくれる医療提供体制の整備」が 43.0%で最も多く、「福祉や介護、生活全般に関する相談窓口」が 40.1%、「認知症になっても安心して暮らすことのできる地域づくり」が 38.9%となっています。



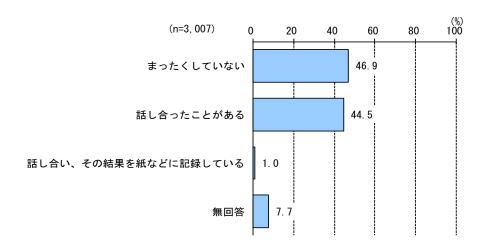
#### (3) 将来希望する生活

- ●問11.3 あなたは将来について、どのような生活を希望しますか。(1つだけ)
  - 将来希望する生活について、「在宅介護サービスを使いながら自宅で暮らし続けたい」「在宅介護サービスを使わずに自宅で暮らし続けたい」を合わせた"自宅で暮らし続けたい"は、 64.4%となっています。



#### (4) 将来希望する生活について話し合いをしたこと

- ●問11.4 将来希望する生活について、どなたかと話し合いをしていますか。(1つだけ)
  - 将来希望する生活について話し合いをしたことについて、「まったくしていない」が 46.9% で最も多く、「話し合ったことがある」が 44.5%、「話し合い、その結果を紙などに記録している」が 1.0%となっています。

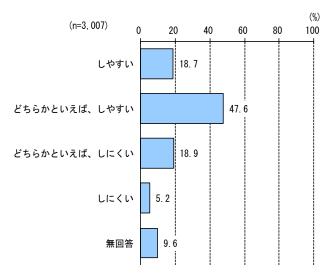


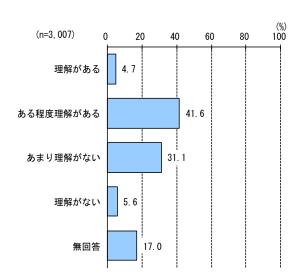
#### 10. 地域診断に関する項目

- ●問9.1 お住まいの地域で在宅生活を継続しやすいと感じますか。(1つだけ)
- ●問8.3 お住まいの地域は、認知症の高齢者に対して理解があると感じますか。(1つだ け)
  - 地域での在宅生活の継続しやすさについて、「しやすい」「どちらかといえば、しやすい」を 合わせた"しやすい"は、66.3%となっています。
  - 地域の認知症の高齢者への理解度について、「理解がある」「ある程度理解がある」を合わせ た"理解がある"は、46.3%となっています。

#### 【在宅生活の継続しやすさ】

#### 【認知症の高齢者への理解度】





単位:%

地域での在宅生活の継続しやすさ しど しど 無 にち ゃ やち に す すら くら 答 < いか L١ いか 母数 ځ ځ (n) L١ L١ ż ż ば ば 全体 3. 007 18.9 18.7 47.6 5. 2 9.6 6. 7 404 17. 1 43.8 24.8 7.7 高砂 15.3 12. 5 荒井 399 21.3 48. 1 2.8 389 20.6 47.6 15.7 4. 9 11.3 伊保 10.6 284 中筋 15.5 46.5 20.8 6.7 行政区 曽根 396 20.2 48. 2 16.4 4.8 10.4 57. 2 米田 395 18.5 13.4 4.6 6.3 阿弥陀 416 17. 1 6.3 9.1 23.3 北浜 324 18.2 44.4 22.5 5.6 9.3

単位:%

	地域の認知症の高齢者への理解度							
母数 (n)	理解がある	理解がある	理解がないあまり	理解がない	無回答			
3, 007	4.7	41.6	31.1	5.6	17.0			
404	5. 2	41.8	31.4	6. 2	15.3			
399	3. 5	40. 4	30.8	6.3	19.0			
389	5. 4	40.6	28.0	6.7	19.3			
284	4. 6	43. 3	32. 4	5.3	14.4			
396	3. 3	39.6	30.8	6.1	20. 2			
395	6. 1	40.0	32. 2	4.8	17.0			
416	5. 5	44. 0	29.8	3.8	16.8			
324	3. 7	44. 1	34.0	5.9	12.3			

## 在宅介護実熊調査

## 1. 調査概要

#### (1) 調査目的

本調査は、「高砂市高齢者福祉計画及び高砂市介護保険事業計画(第8期)」の見直しを行うにあたり、「家族の介護のために仕事をやめなくてもよいようにしていくためにはどのようなサービスが必要か」、「高齢者が安心して自宅での生活を続けること」と「家族など介護者の方が仕事を続けること」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として実施しました。

#### (2) 調査の実施について

以下の調査を実施しました。

調査名	高砂市これからの介護保険のための調査
対象者	高砂市内にお住まいの高齢者 1,000 人 (過去に要支援、要介護認定の更 新、区分変更申請をされた方を無作為に抽出。)
実施期間	令和2年1月31日(金)~2月21日(金)
実施方法	郵送配布、郵送回収

#### (3) 調査票の回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
全体	1,000件	720 件	72.0%

#### (4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっています。

- 1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数を指します。
- 2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、 小数点第1位までを表記しています。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合が あります。
- 3. 複数回答の場合、図中に MA (Multiple Answer = いくつでも)、3LA (3 Limited Answer = 3つまで) と記載しています。また、不明 (無回答) はグラフ・表から除いている場合があります。
- 4. クロス集計については、厚労省が推奨する在宅介護実態調査の自動集計分析ソフト(三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社作成)を用いて、回答結果と認定データを突合・集計しています。なお、認定データが欠けている場合や無回答の場合を除いた集計となっています。

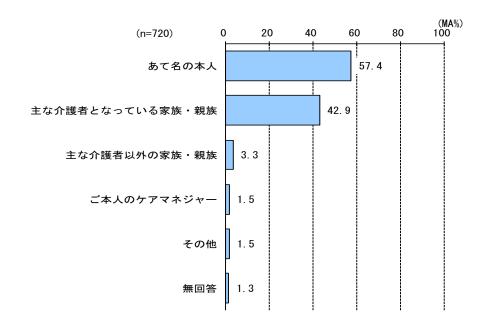
# 2. 回答者の属性

## (1) 回答者の属性

	T	1
   <u>性別</u>	男性	34. 0%
1277	女性	66.0%
	65~69 歳	8.5%
	70~74 歳	11. 7%
<u>年齢</u>	75~79 歳	21.0%
	80~84 歳	27. 4%
	85 歳以上	31.6%
	男性 前期高齢者	10.1%
	後期高齢者	23.9%
<u>性別・年齢</u> 	女性 前期高齢者	10.0%
	後期高齢者	56.0%
	高砂	13.3%
	荒井	12. 1%
	伊保	19. 7%
<b>4=14</b> <del>12</del>	中筋	5. 0%
<u>行政区</u> 	曽根	10.0%
	米田	21.3%
	阿弥陀	11.8%
	北浜	6.8%
	要支援 1	26. 4%
	要支援 2	29. 2%
	要介護 1	20. 1%
	要介護 2	10. 6%
一 一 一 一 一 一	要介護3	5. 6%
<u>要介護度</u>	要介護 4	4. 9%
	要介護 5	3.3%
	要支援1・2	55.6%
	要介護 1・2	30. 7%
	要介護3~5	13.8%

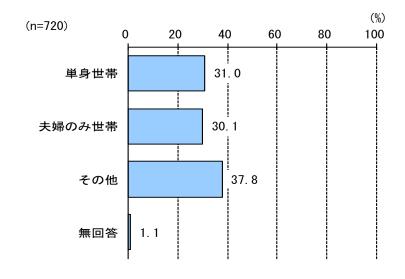
## (2) 回答の記入者

- ●A表 問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。(いくつでも○)
  - 回答者について、「あて名の本人」が 57.4%で最も多く、次いで「主な介護者となっている 家族・親族」が 42.9%、「主な介護者以外の家族・親族」が 3.3%となっています。



## (3) 世帯類型

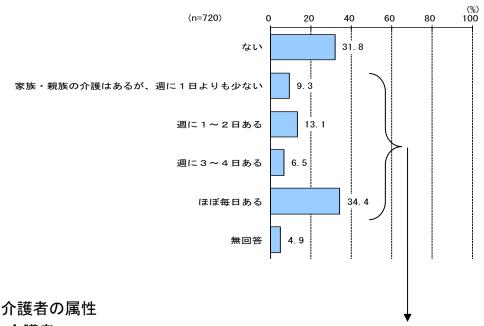
- ●A表 問2 あて名の本人の世帯類型について、ご回答ください。(1つだけ○)
  - 世帯類型について、「その他」が 37.8%で最も多く、次いで「単身世帯」が 31.0%、「夫婦のみ世帯」が 30.1%となっています。



#### 親族による介護 3.

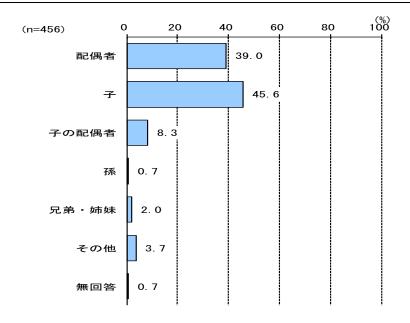
### (1) 介護の頻度

- ●A表 問3 あて名の本人は、家族や親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。 (同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つだけ○)
  - 介護の頻度について、「ほぼ毎日ある」が34.4%で最も多く、次いで「ない」が31.8%、「週 に $1 \sim 2$ 日ある」が13.1%となっています。



## (2) 主な介護者の属性

- ① 主な介護者
  - ●A表 問4 あて名の本人を、主に介護している方は、どなたですか。(1つだけ○)
    - 主な介護者について、「子」が 45.6%で最も多く、次いで「配偶者」が 39.0%、「子の配偶 者」が8.3%となっています。

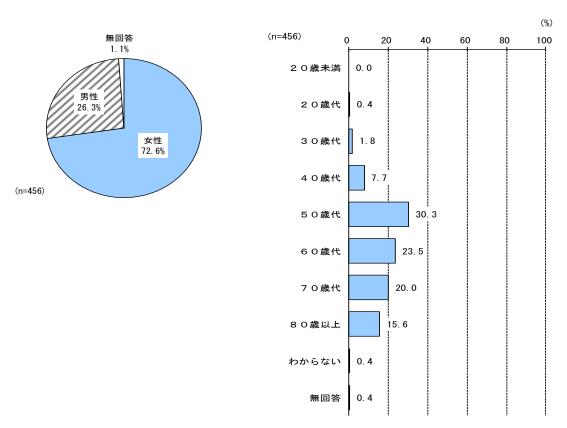


## ② 介護者の性別・年齢

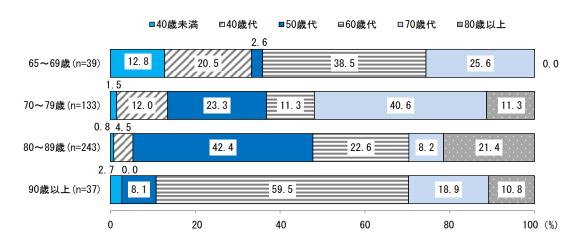
- ●A表 問5 あて名の本人を、主に介護している方の性別について、ご回答ください。(1 つだけ○)
- ●A表 問6 あて名の本人を、主に介護している方の年齢について、ご回答ください。(1 つだけ○)
  - 主な介護者の性別について、「女性」が72.6%、「男性」が26.3%となっています。
  - 主な介護者の年齢について、「50歳代」が30.3%で最も多く、次いで「60歳代」が23.5%、「70歳代」が20.0%となっています。

#### 【主な介護者の性別】

## 【主な介護者の年齢】



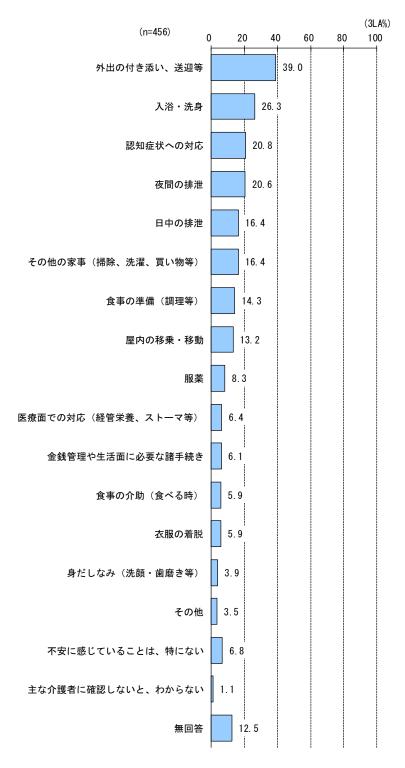
#### 【要介護者の年齢別・主な介護者の年齢】



## (3) 不安に感じる介護

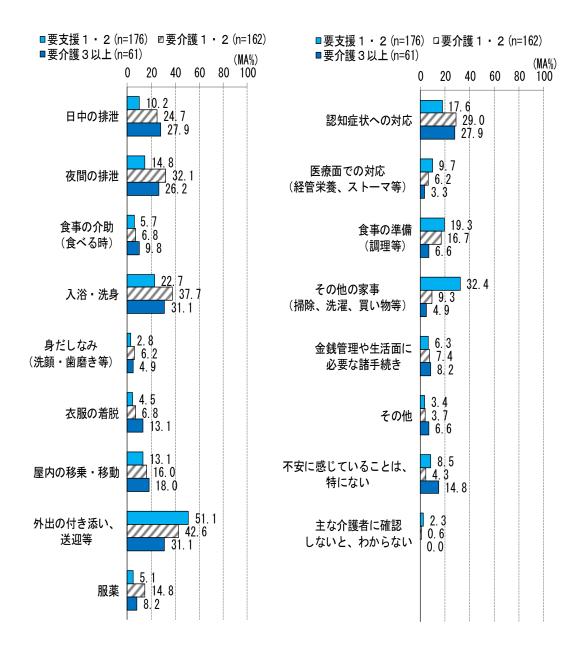
- ●B票 問 21 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで○)
  - 不安に感じる介護について、「外出の付き添い、送迎等」が 39.0%で最も多く、次いで「入 浴・洗身」が 26.3%、「認知症状への対応」が 20.8%となっています。

#### 【要介護者の要介護度別・不安に感じる介護】



#### ●要介護度別

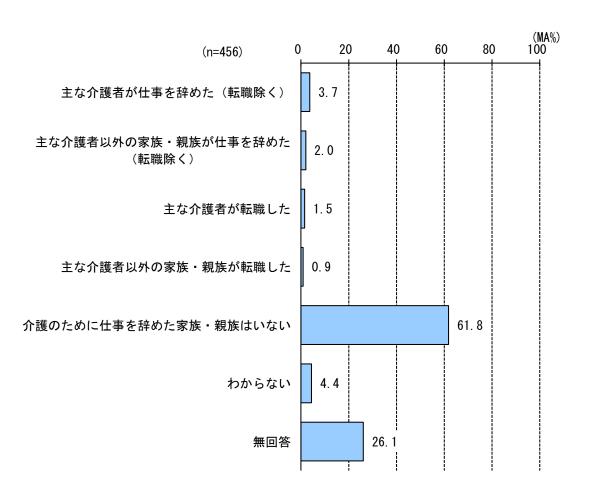
○ 要介護度別にみると、どの区分においても「外出の付き添い、送迎等」が多くなっています。
○ そのほか、要支援1・2では「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」、要介護1・2では「入浴・洗身」「夜間の排泄」「認知症状への対応」、要介護3以上では「入浴・洗身」「外出の付き添い、送迎等」「日中の排泄」「夜間の排泄」「認知症状への対応」が多くなっています。



## 4. 介護離職

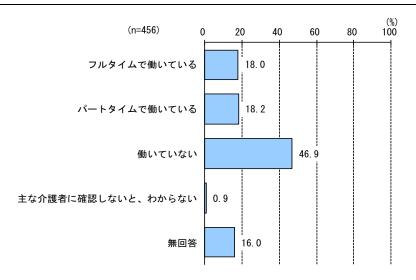
### ① 介護離職者の有無

- ●A表 問8 家族や親族の中で、調査の対象者の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません) (いくつでも○)
  - 介護離職について、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が 61.8%で最も多くなっています。

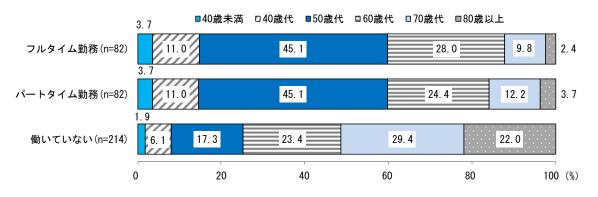


## ② 主な介護者の勤務形態

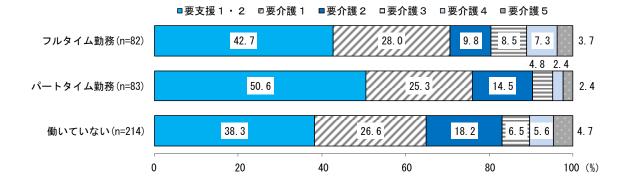
- ●B票 問17 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(1つだけ○)
  - 主な介護者の勤務形態について、「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」 を合わせて、"就労している"が 36.2%となっています。
  - 主な介護者の年齢をみると、フルタイム、パートタイム勤務では、「50 歳代」以上が多くなっています。働いていない人では、「60 歳代」以上が多くなっています。
  - 要介護者の要介護度をみると、フルタイム勤務では、"要介護3以上"が19.5%となっています。



【主な介護者の勤務形態別・主な介護者の年齢】

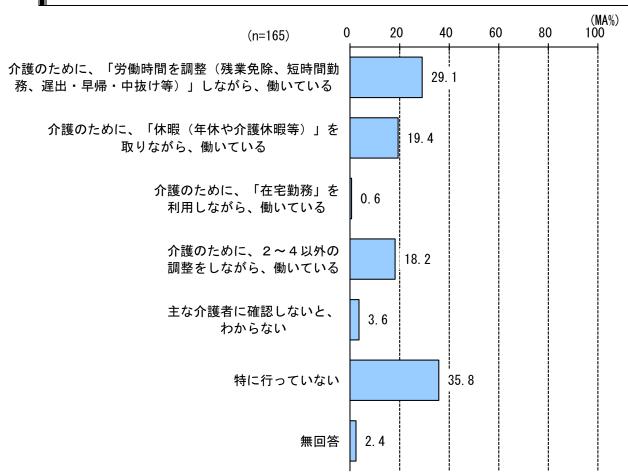


【主な介護者の勤務形態別・要介護者の要介護度】



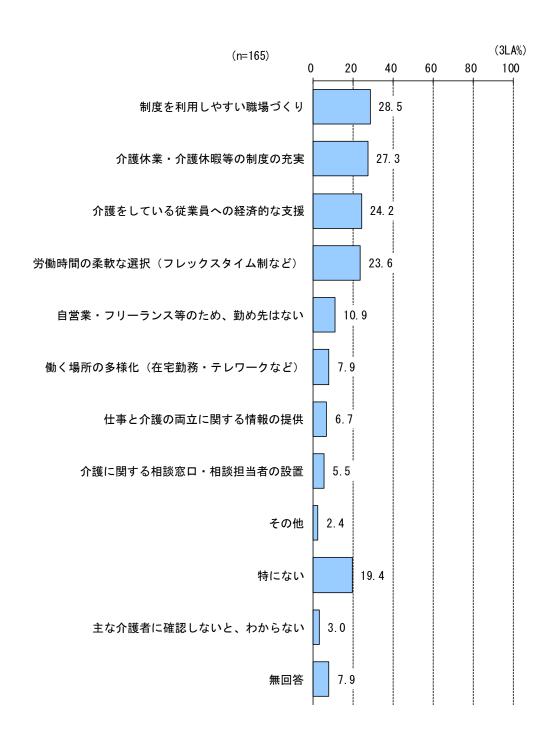
## ③ 働き方の調整

- ●B票 問 18 (「フルタイム」「パートタイム」で働いている方のみ) 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしています か。(いくつでも○)
  - 働き方の調整について、「特に行っていない」が35.8%で最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が29.1%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が19.4%となっています。



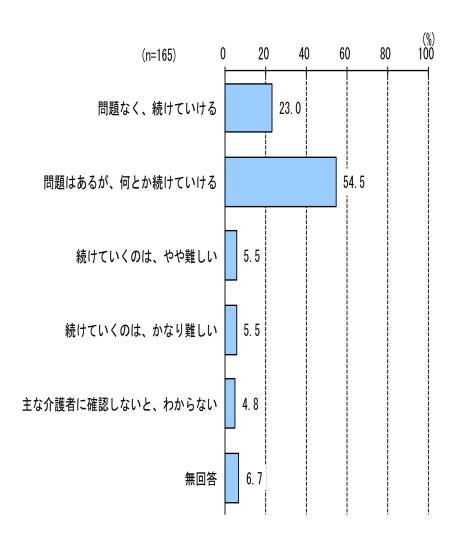
## ④ 勤め先からの必要な支援

- ●B 票 問 19 (「フルタイム」「パートタイム」で働いている方のみ) 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果がある と思いますか。(3つまで○)
  - 仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援について、「制度を利用しやすい職場づくり」が 28.5%で最も多く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 27.3%、「介護をしている従業員への経済的な支援」が 24.2%となっています。



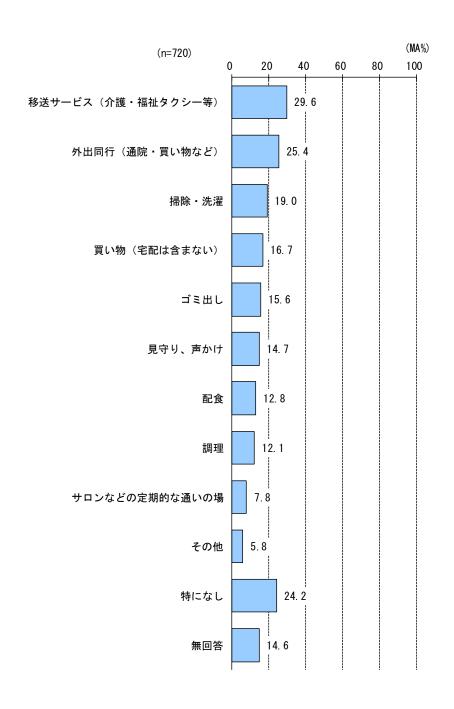
## ⑤ 今後の介護と仕事の両立

- ●B票 問20 (「フルタイム」「パートタイム」で働いている方のみ) 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つだけ○)
  - 今後の仕事と介護の両立について、「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」を合わせた、"続けていくのは難しい"が 11.0%となっています。



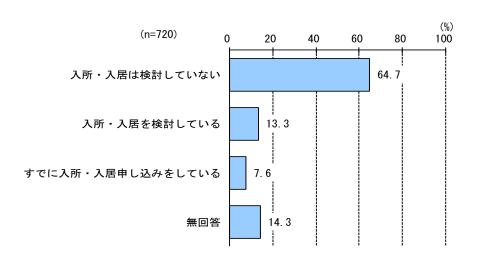
## 5. 在宅生活に必要な支援・サービス

- ●A表 問 10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス (現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む) について、ご回答ください。(いくつでも○)
  - 在宅生活の継続に必要な支援・サービスについて、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 29.6%で最も多く、次いで「外出同行(通院・買い物など)」が 25.4%、「特になし」が 24.2%となっています。

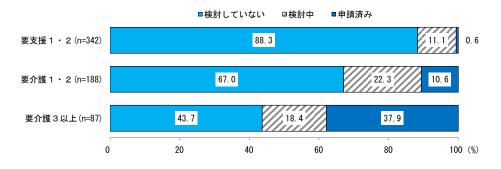


## 6. 施設等への入所・入居の検討状況

- ●A表 問 11 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。 (1つだけ○)
  - 施設等への入所・入居の検討状況について、「入所・入居を検討している」「すでに入所・入 居申し込みをしている」を合わせた、"入所・入居を希望している"が 20.9%となっていま す。
  - 「検討中」「申請済み」を合わせると、要支援1・2が11.7%、要介護1・2が32.9%、要介護3以上が56.3%となっており、介護度があがるにつれて増加しています。
  - 「検討中」「申請済み」を合わせると、単身世帯が 29.2%、夫婦のみ世帯が 22.5%となっています。



#### 【要介護者の要介護度別・施設等への入所・入居の検討状況】



#### 【世帯類型別・施設等への入所・入居の検討状況】

